

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	TEKUNOBI糸島		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ間で会議を行い支援の質を向上させています。	支援で悩み事があるときには、すぐに相談できる環境にしている。	会議を定期的に行うことで、支援の悩みの早期解決に努める。
2	児童発達支援事業所が同法人にあるので、そのスタッフと意見交換をしている。	スタッフ間でのコミュニケーションを毎朝とるようにしている。	コミュニケーションをとる回数を増やしていく。
3	お子様の症例検討をスタッフ間で実施し、お子様の支援を客観的に分析しより良い支援を模索している。	難渋症例については、担当スタッフが他のスタッフとの話し合い、症例検討を実施し解決に向けて取り組んでいる。	支援経過の共有を行い成功した介入を知ることでより良い支援の提供を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問の人員の関係もあり、多くの件数をお受けできない点と、訪問地域に限りがありお引き受けできないケースがあった点。	訪問人員の確保を行っていく。	訪問スタッフに向けた、研修などの整備を行い、安心して訪問支援を提供できる体制を構築していく。
2			
3			